

経営学部 経営学科

2022年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** p.4
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.6
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** p.7
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.9
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.11
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.15
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」「本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

経営学科 カリキュラム・ポリシー

経営学科は、自己の願いや世界の幸せの実現に向けて挑戦できる人材を育成することを目指し、「武蔵野INITIAL」（全学共通基礎課程）において学部専門教育に必要な基礎力を修得するために必要な科目を配置するとともに、専門教育においては経営学を中心とした社会科学の知識と技能を活用する力を身につけるために必要な専門科目を設置し、年次進行に沿って段階的・体系的に配置することを教育課程編成の基本方針とします。

この基本方針の下、経営学科では、学生が4年間で合計6,000時間の「響創的学び」を積み重ねることを目指します。響創的学びとは、教員が学生に一方的に教えるのみならず、教員と学生、学生と学生、社会と学生が互いに学び合い教え合う学びのことで、経営学を中心とした社会科学の知識や技能を、一般的な大人数制の座学に加え、少人数制の授業やゼミナル、学外学修、学年を超えた共修授業など響創的学びを実践する多様な授業形態を通じて学ぶことで、学生が知識や技能のみならず視野や人格を養うことを目指します。

また、履修モデルを提供するとともに、学生が教員や先輩学生に学修について相談できる環境を提供することで、学生が自らの関心に沿いつつも体系的に学修できるカリキュラム設計になっています。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自らの知識や教養を高める意欲を持ち、自立的・主体的に学ぶことができる。【教養】

経営学を中心とする社会科学の知識や技能を体系的に修得し、課題発見や課題解決に活用することができる。【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野INITIAL」を履修します。「武蔵野INITIAL」では、大学での学修に必要な基礎的な技法と知識の修得を目的として、「建学」「スポーツ・身体」「情報」「教養日本語」「外国語」「教養日本語」「フィールド・スタディーズ」「インターシップ」「全学教養ゼミナル」「寄付講座」などの科目群を学びます。また、同プログラムの「CHP（Creating Happiness Program）」においては、世界のしあわせを考えるための具体的な手がかりの一つとして、2015年に国連サミットで採択されたSDGs（Sustainable Development Goals）を取り上げ、いま世界で何が緊急の課題となっているのか、いまわれわれにどのような行動が求められているのかを学びます。

経営学を中心とした社会科学の知識や技能を修得し、課題発見や課題解決に活用する力を身につけるために、1年次は学びの概要や意義を知り、2年次は学びの基礎を整え、3～4年次に学びを深め完成させられるよう、以下のように年次進行に沿って段階的・体系的に専門科目を配置します。

1年次は、経営学を中心とする社会科学の概要や現実の世界とのつながりを学ぶ「経営学への招待A」など、学びの意義や目的を考える授業を多く設置します。

2年次は、経営学を中心とする社会科学の基礎を学ぶ「経営組織」「経営戦略分析」「量的研究調査」「質的研究調査」など、3年次以降の発展的な学びの準備を整える授業を多く設置します。

3～4年次は、少人数制のゼミナルを中心に、「発展・組織行動」「エリアマネジメント」など、発展的な専門科目を深く学ぶことができる授業を多く設置します。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

「共生」の意味を理解し、自他の価値観や文化を尊重することができる。【他者理解力】

常に問題意識や好奇心を持って世界を眺め、取り組むべき課題を見つけることができる。【課題発見力】

社会において責任ある意思決定を行い、臨機応変に調整しながら貫くことができる。【実行力】

職業人として恥ずかしくない人格、倫理感、使命感を有している。【使命感】

広い視野や優れた人格として、“経営学科ディプロマ・ポリシー”に記した【他者理解力】【課題発見力】【実行力】【使命感】の4つの力の涵養を重視します。

これら4つの力から構成される広い視野や優れた人格は、特定の科目において短期間で学ぶものではなく、4年間の学びや経験を通じてゆっくりと涵養していくものです。学生が様々な人々と触れ合い響創的学びを進める中でゆっくりと視野や人格を涵養できるように、少人数制のゼミナルなど教員と学生のコミュニケーションの機会が多い科目、「グループコミュニケーション1」など学生相互のグループディスカッションやグループワークの多い科目、「アート&テクノロジーA」など日常生活で触れることの少ない芸術や先端技術を学ぶ科目、「現代ビジネス2」など社会人と学生が触れ合う機会が多い科目などを、1年次からバランスよく設置します。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

必要な情報を自ら収集し、吟味し、論理的に分析し、根拠を持って判断を下すことができる。【判断力】

取り組むべき課題を調査し、理解し、論理的に分析し、根拠を持って解決策を考えることができる。【課題解決力】

固定観念や成功体験にとらわれず拡散的・創造的に思考することができる。【創造的思考力】

専門的な知識や技能を適切に活用するための素養として、“経営学科ディプロマ・ポリシー”に記した【判断力】【課題解決力】【創造的思考力】の3つの力の涵養を重視します。

【判断力】については、社会科学の思考法や研究調査の方法を学ぶ「質的研究調査」「量的研究調査」などの専門科目を設置します。

【課題解決力】については、現実の経営学的な課題に挑戦することのできる「経営フィールドワークA」などの学外学修を念頭に置いて専門科目を設置します。

【創造的思考力】については、創造的な人物や企業について学ぶ「発展・イノベーションマネジメント」などの専門科目を設置します。

また、その他の科目においてもこれらの力が涵養できるよう、課題やクラス・ディスカッションなどの工夫を多くの専門科目で実施します。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

適切な表現手段や道具を用いて他者と意思疎通をはかることができる。【コミュニケーション力】

集合的な目的達成に向けて、自他の意思や価値観を尊重しながら自らの役割を積極的に果たすことができる。【チームワーク力】

専門的な知識や技能を多くの機会を活用するための素養として、“経営学科ディプロマ・ポリシー”に記した【コミュニケーション力】【チームワーク力】の涵養を重視します。

「ICTと研究調査」など現代のコミュニケーションの重要な道具である情報通信技術（ICT）を学ぶ科目、「経営フィールドワーク入門」などチームで協働しながら課題解決を目指す過程を学ぶ科目などを1年次に設置します。これら基礎的な学びをベースに、少人数制のゼミナールなどを中心に様々な科目で、教員と学生、学生と学生の対話を促進する工夫を実施します。

1年				2年				3・4年							
建学															
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎								★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展							
スポーツ・身体															
HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ											
CHP															
★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1		★ SDG 202 SDG s 発展 2		★ SDG 203 SDG s 発展 3		CHP 301 SDG s 特講					
外国語															
★ ENG 101 英語基礎 A				ENG 102 英語基礎 B		★ ENG 103 英語基礎 C		ENG 104 英語基礎 D		ENG 201 英語発展 A	ENG 202 英語発展 B	ENG 203 英語発展 C	ENG 204 英語発展 D	ENG 301 英語総合 A	ENG 302 英語総合 B
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2		FRA 101 フランス語基礎 1		FRA 102 フランス語基礎 2		CHN 201 中国語発展 1	CHN 202 中国語発展 2	FRA 201 フランス語発展 1	FRA 202 フランス語発展 2		
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2		SPA 101 スペイン語基礎 1		SPA 102 スペイン語基礎 2		GER 201 ドイツ語発展 1	GER 202 ドイツ語発展 2	SPA 201 スペイン語発展 1	SPA 202 スペイン語発展 2		
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2						KOR 201 韓国語発展 1	KOR 202 韓国語発展 2				
AL 101 英語資格・検定試験対策1				AL 102 英語資格・検定試験対策2		AL 301 留学準備 1		AL 302 留学準備 2							
教養日本語															
★ JL 101 日本語リテラシー				JPA 101 日本事情											
JPA 201 日本語基礎 A				JPA 202 日本語基礎 B		JPA 203 日本語基礎 C		JPA 204 日本語基礎 D		JPA 301 日本語発展 A	JPA 302 日本語発展 B	JPA 303 日本語発展 C	JPA 304 日本語発展 D		
情報															
★ SIC 101 データサイエンス基礎				★ SIC 102 人工知能基礎		SIC 103 情報技法基礎		SIC 104 プログラミング基礎		SIC 201 情報技法発展A	SIC 202 情報技法発展B	SIC 203 情報技法発展C		SIC 301 人工知能実践プロジェクト	
								SIC 105 メディアリテラシー		SIC 204 プログラミング発展A	SIC 205 プログラミング発展B	SIC 206 人工知能技術と社会			
										SIC 207 機械学習活用 1	SIC 208 機械学習活用 2	SIC 209 データサイエンス活用 1		SIC 210 データサイエンス活用 2	
										SIC 211 メディアデザイン	SIC 213 サービスデザイン				
フィールド・スタディーズ															
★ FW101 フィールド・スタディーズ				FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4		AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D		AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E		AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E		AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D			
全学教養ゼミナール															
LAS 101 全学教養ゼミナール 1				LAS 102 全学教養ゼミナール 2											
インターンシップ															
								CD 211 インターンシップ		CD 212 企業協働プロジェクト					
寄付講座															
EC 101 武蔵野市自由講座										EC 202 証券ビジネス論					

★ 必修科目

選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

1年	2年			3-4年		
<p>経営学入門</p> <p>★ BIZ 100 経営学入門</p> <p>★ BIZ 101 経営学基礎</p> <p>★ BIZ 106 経営学への招待 A</p> <p>★ BIZ 107 経営学への招待 B</p> <p>ACF 102 会計学入門</p> <p>ECON 111 経済学入門</p>	<p>グループコミュニケーション</p> <p>★ BIZ 131 グループコミュニケーション 1</p> <p>◆ BIZ 231 グループコミュニケーション 2 A</p> <p>◆ BIZ 232 グループコミュニケーション 2 B</p>			<p>★ 必修科目 ◆ 全員履修科目</p> <p>■ 基礎科目群 ■ 応用科目群</p> <p>■ 基幹科目群 ■ 最先端科目群</p> <p>■ 展開科目群</p> <p>*各科目の履修条件は開講表を参照</p>		
	<p>経営フィールドワーク</p> <p>★ BIZ 141 経営フィールドワーク入門</p> <p>BIZ 241 経営フィールドワーク A</p> <p>BIZ 242 経営フィールドワーク B</p>					
	<p>研究調査</p> <p>BIZ 151 I C Tと研究調査</p> <p>◆ BIZ 252 質的研究調査</p> <p>◆ BIZ 253 量的研究調査</p> <p>BIZ 353 発展・量的研究調査</p>					
	<p>マーケティング・流通</p> <p>◆ MNG 111 マーケティング 1</p> <p>MNG 212 マーケティング 2</p> <p>MNG 216 流通経済</p> <p>MNG 311 発展・マーケティング 1</p> <p>MNG 312 発展・マーケティング 2</p> <p>MNG 316 発展・流通経済</p>					
	<p>経営戦略・イノベーション</p> <p>◆ MNG 121 経営戦略 1</p> <p>◆ MNG 220 経営戦略分析</p> <p>MNG 222 経営戦略 2</p> <p>MNG 226 イノベーションマネジメント</p> <p>MNG 321 発展・経営戦略 1</p> <p>MNG 322 発展・経営戦略 2</p> <p>MNG 326 発展・イノベーションマネジメント</p>					
	<p>経営組織・組織行動</p> <p>◆ MNG 241 組織行動</p> <p>◆ MNG 242 経営組織</p> <p>MNG 245 セルフマネジメント</p> <p>MNG 341 発展・組織行動</p> <p>MNG 342 組織コミュニケーション</p> <p>MNG 345 人材マネジメント</p> <p>MNG 346 コンフリクトマネジメント</p>					
<p>応用経営学</p> <p>BIZ 181 応用経営学 A</p> <p>BIZ 183 応用経営学 C</p>	<p>経営のための会計・ファイナンス</p> <p>◆ BIZ 220 経営のための会計入門</p> <p>BIZ 221 財務会計 1</p> <p>BIZ 222 財務会計 2</p> <p>BIZ 225 フィナンシャル・プランニング論 1</p> <p>BIZ 226 フィナンシャル・プランニング論 2</p> <p>BIZ 323 経営管理と会計</p> <p>BIZ 325 企業経営とファイナンス</p>			<p>応用経営学</p> <p>BIZ 382 応用経営学 B</p> <p>BIZ 384 応用経営学 D</p>		
	<p>ガバナンス</p> <p>ACF 231 企業と社会</p> <p>ACF 232 コーポレート・ガバナンス論 1</p> <p>ACF 333 企業倫理</p> <p>ACF 331 コーポレート・ガバナンス論 2</p> <p>ACF 334 C S R 論</p>					
	<p>経営の広がり</p> <p>BIZ 112 ワールドビジネス</p> <p>BIZ 211 経営史</p> <p>BIZ 313 経営者と社会</p> <p>BIZ 314 グローバルマネジメント</p> <p>BIZ 315 ビジネスイングリッシュ</p> <p>◆ BIZ 416 経営学と未来</p>					
<p>International Lectures</p> <p>BIZ 161 International Lectures 1[Biz]</p> <p>BIZ 162 International Lectures 2[Biz]</p> <p>BIZ 163 International Lectures 3[Biz]</p> <p>BIZ 164 International Lectures 4[Biz]</p>	<p>産業概論</p> <p>BIZ 261 第一次産業論</p> <p>BIZ 262 第二次産業論 A</p> <p>BIZ 263 第二次産業論 B</p> <p>BIZ 264 第三次産業論</p> <p>BIZ 265 観光産業論</p> <p>BIZ 266 I C T 産業論</p> <p>BIZ 267 コンテンツ産業論</p> <p>BIZ 268 バイオ産業論</p>					
	<p>現代経営</p> <p>◆ BIZ 271 アート&テクノロジー A</p> <p>◆ BIZ 272 アート&テクノロジー B</p> <p>◆ BIZ 371 現代ビジネス 1</p> <p>◆ BIZ 372 現代ビジネス 2</p>					
	<p>中小企業</p> <p>MNG 261 中小企業マネジメント</p> <p>MNG 361 発展・中小企業マネジメント</p> <p>MNG 362 ビジネスデザイン</p>					
	<p>エリアマネジメント</p> <p>MNG 371 観光交通</p> <p>MNG 372 エリアマネジメント</p> <p>MNG 373 エリア産業</p> <p>MNG 374 エリアガバナンス</p>					
	<p>経営学研究</p> <p>★ BIZ 391 経営研究入門 A</p> <p>★ BIZ 392 経営研究入門 B</p> <p>★ BIZ 491 ゼミナール 1</p> <p>★ BIZ 492 ゼミナール 2</p> <p>BIZ 498 経営研究</p> <p>★ BIZ 493 ゼミナール 3</p> <p>★ BIZ 494 ゼミナール 4</p> <p>BIZ 499 卒業研究</p>					

大区分	単区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【C H P】 S D G s 基礎 [1単位] S D G s 発展1 [1単位] S D G s 発展2 [1単位] S D G s 発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (78)	必修 (22)	【基礎科目群】 経営学入門 [2単位] 経営学基礎 [2単位] 経営学への招待A [2単位] 経営学への招待B [2単位] 経営フィールドワーク入門 [2単位] グループコミュニケーション1 [2単位] 【基幹科目群】 経営研究入門A [1単位] 経営研究入門B [1単位] 【最先端研究】 ゼミナール1～4 [計8単位]	22
	選択必修 (38)	【基幹科目群】 [計30単位] 【展開科目群】 [計8単位] ※うち、30単位分は全員履修としての制約あり	56
	選 択 (18)	学科科目から18単位を選択（38単位を超えて修得した選択必修の単位を含む）	
自由選択科目 (30)		以下の科目から30単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要16単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要78単位を超えて修得した単位） ③他学部・他学科履修許可科目 ④成果に基づき単位認定される科目	30
合 計			124

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学】						
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2			
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2			
【スポーツ・身体】						
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1		
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1		
【情報】						
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1			
SIC 102	人工知能基礎	1年	1			
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1		
SIC 103	情報技法基礎	1年		1		
SIC 201	情報技法発展A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること	
SIC 202	情報技法発展B	2年		1		
SIC 203	情報技法発展C	2年		1		
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること	
SIC 204	プログラミング発展A	2年		1		
SIC 205	プログラミング発展B	2年		1		
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1		副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生の履修可能
SIC 207	機械学習活用1	2年		1	◆「機械学習活用1」「機械学習活用2」をセットで履修すること	
SIC 208	機械学習活用2	2年		1		
SIC 209	データサイエンス活用1	2年		1	◆「データサイエンス活用1」「データサイエンス活用2」をセットで履修すること	
SIC 210	データサイエンス活用2	2年		1		
SIC 211	メディアデザイン	2年		1		
SIC 213	サービスデザイン	2年		1		
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2		
【外国語】						
ENG 101	英語基礎A	1年	2			
ENG 102	英語基礎B	1年		1		
ENG 103	英語基礎C	1年	2			
ENG 104	英語基礎D	1年		1		
ENG 201	英語発展A	2年		1		
ENG 202	英語発展B	2年		1		
ENG 203	英語発展C	2年		1		
ENG 204	英語発展D	2年		1		
ENG 301	英語総合A	3年		1		
ENG 302	英語総合B	3年		1		
CHN 101	中国語基礎1	1年		1	◆「中国語基礎1」「中国語基礎2」をセットで履修すること	
CHN 102	中国語基礎2	1年		1		
CHN 201	中国語発展1	2年		1		
CHN 202	中国語発展2	2年		1	◆「中国語発展1」を履修していること	
FRA 101	フランス語基礎1	1年		1	◆「フランス語基礎1」「フランス語基礎2」をセットで履修すること	
FRA 102	フランス語基礎2	1年		1		
FRA 201	フランス語発展1	2年		1		
FRA 202	フランス語発展2	2年		1	◆「フランス語発展1」を履修していること	
GER 101	ドイツ語基礎1	1年		1	◆「ドイツ語基礎1」「ドイツ語基礎2」をセットで履修すること	
GER 102	ドイツ語基礎2	1年		1		
GER 201	ドイツ語発展1	2年		1		
GER 202	ドイツ語発展2	2年		1	◆「ドイツ語発展1」を履修していること	
SPA 101	スペイン語基礎1	1年		1	◆「スペイン語基礎1」「スペイン語基礎2」をセットで履修すること	
SPA 102	スペイン語基礎2	1年		1		
SPA 201	スペイン語発展1	2年		1		
SPA 202	スペイン語発展2	2年		1	◆「スペイン語発展1」を履修していること	
KOR 101	韓国語基礎1	1年		1	◆「韓国語基礎1」「韓国語基礎2」をセットで履修すること	
KOR 102	韓国語基礎2	1年		1		
KOR 201	韓国語発展1	2年		1		
KOR 202	韓国語発展2	2年		1	◆「韓国語発展1」を履修していること	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考		
			必修	選択				
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること ◆履修条件をシラバスで確認すること			
AL 302	留学準備 2	1年		1				
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること			
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること			
【教養日本語】								
JL 101	日本語リテラシー	1年	1					
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*1*2 外国語科目群の必修科目に代えることができる		
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1				
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1				
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1				
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生 ◆次のいずれかのセットで履修すること ①「日本語発展A」「日本語発展B」 ②「日本語発展C」「日本語発展D」 ③「日本語発展A-D」	*2		
JPA 302	日本語発展 B	2年		1				
JPA 303	日本語発展 C	2年		1				
JPA 304	日本語発展 D	2年		1				
JPA 101	日本事情	1年		2		◆留学生または日本語を母語としない学生		
【CHP】								
SDG 101	SDGs 基礎	1年	1					
SDG 201	SDGs 発展 1	1年	1					
SDG 202	SDGs 発展 2	1年	1					
SDG 203	SDGs 発展 3	1年	1					
CHP 301	SDGs 特講	3年		2				
【フィールド・スタディーズ】								
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1					
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です		
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2				
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3				
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4				
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1	詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です			
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2				
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3				
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4				
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1				
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2				
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3				
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4				
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5				
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1				
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2				
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3				
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4				
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5				
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1				
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2				
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3				
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4				
【インターンシップ】								
CD 211	インターンシップ	2年		1				
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2				
【全学教養ゼミナール】								
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2				
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2				
【寄付講座】								
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市		
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 留学生は「英語基礎A,C(2科目4単位)」の代わりに、「日本語基礎A-D(4科目4単位)」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

*2 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、2022年度の前期履修登録期間までに武蔵野教務課にお問合せください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
BIZ 100	経営学入門	1年	2			
BIZ 101	経営学基礎	1年	2			
BIZ 106	経営学への招待A	1年	2			
BIZ 107	経営学への招待B	1年	2			
BIZ 141	経営フィールドワーク入門	1年	2			
BIZ 131	グループコミュニケーション1	1年	2			
BIZ 151	I C Tと研究調査	1年		2		
ACF 102	会計学入門	1年		2		
ECON 111	経済学入門	1年		2		
【基幹科目群】						
BIZ 391	経営研究入門A	2年	1			
BIZ 392	経営研究入門B	2年	1			
MNG 121	経営戦略1	1年		2	◆全員履修	
MNG 222	経営戦略2	2年		2		
MNG 220	経営戦略分析	2年		2	◆全員履修	
MNG 226	イノベーションマネジメント	2年		2		
MNG 111	マーケティング1	1年		2	◆全員履修	
MNG 212	マーケティング2	2年		2		
MNG 216	流通経済	2年		2		
MNG 241	組織行動	2年		2	◆全員履修	
MNG 242	経営組織	2年		2	◆全員履修	
MNG 245	セルフマネジメント	2年		2		
BIZ 220	経営のための会計入門	2年		2	◆全員履修	
BIZ 221	財務会計1	2年		2		
BIZ 222	財務会計2	2年		2	◆「財務会計1」を履修していること	30単位以上 選択必修
MNG 261	中小企業マネジメント	2年		2		
ACF 232	コーポレート・ガバナンス論1	2年		2	◇「会計学入門」を履修していること	
ACF 333	企業倫理	3年		2	◆「会計学入門」かつ「企業と社会」を修得済(S~Cまでの成績を修得済)であること	
ACF 231	企業と社会	2年		2		
BIZ 211	経営史	2年		2		
BIZ 252	質的研究調査	2年		2	◆全員履修	
BIZ 253	量的研究調査	2年		2	◆全員履修	
BIZ 271	アート&テクノロジーA	2年		2	◆全員履修	
BIZ 272	アート&テクノロジーB	3年		2	◆全員履修	
BIZ 231	グループコミュニケーション2 A	2年		2	◆全員履修	
BIZ 232	グループコミュニケーション2 B	3年		2	◆全員履修	
BIZ 112	ワールドビジネス	1年		2		
BIZ 261	第一次産業論	2・3・4年		1		2022年度休講
BIZ 262	第二次産業論A	2・3・4年		1		2022年度休講
BIZ 263	第二次産業論B	2・3・4年		1		2022年度休講
BIZ 264	第三次産業論	2・3・4年		1		2022年度開講
BIZ 265	観光産業論	2・3・4年		1		
BIZ 266	I C T産業論	2・3・4年		1		2022年度休講
BIZ 267	コンテンツ産業論	2・3・4年		1		2022年度開講
BIZ 268	バイオ産業論	2・3・4年		1		2022年度開講
【展開科目群】						
BIZ 241	経営フィールドワークA	2・3・4年		2		
BIZ 242	経営フィールドワークB	2・3・4年		2		
MNG 321	発展・経営戦略1	3年		2		
MNG 322	発展・経営戦略2	3年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
MNG 326	発展・イノベーションマネジメント	3年		2			
MNG 311	発展・マーケティング 1	3年		2			
MNG 312	発展・マーケティング 2	3年		2			
MNG 316	発展・流通経済	3年		2			
MNG 341	発展・組織行動	3年		2			
MNG 361	発展・中小企業マネジメント	3年		2			
BIZ 353	発展・量的研究調査	3年		2			
MNG 362	ビジネスデザイン	3年		2			
MNG 345	人材マネジメント	3年		2			
MNG 342	組織コミュニケーション	3年		2			
MNG 346	コンフリクトマネジメント	3年		2			
BIZ 313	経営者と社会	3年		2			
ACF 331	コーポレート・ガバナンス論 2	3年		2	◆「コーポレート・ガバナンス論 1」を履修していること	8単位以上 選択必修	
ACF 334	C S R 論	3年		2	◇「会計学入門」を履修していること ◇「コーポレート・ガバナンス論 1」を履修していること		
BIZ 416	経営学と未来	4年		2	◆全履修		
BIZ 225	フィナンシャル・プランニング論 1	2年		2			
BIZ 226	フィナンシャル・プランニング論 2	2年		2	◆「フィナンシャル・プランニング論 1」を履修していること		
BIZ 323	経営管理と会計	3年		2			
BIZ 325	企業経営とファイナンス	3年		2			
MNG 371	観光交通	3年		2			
MNG 372	エリアマネジメント	3年		2			
MNG 373	エリア産業	3年		2			
MNG 374	エリアガバナンス	3年		2			
BIZ 314	グローバルマネジメント	3年		2			
BIZ 315	ビジネスイングリッシュ	3年		2			
BIZ 371	現代ビジネス 1	3年		2	◆全履修		
BIZ 372	現代ビジネス 2	3年		2	◆全履修		
BIZ 161	International Lectures 1[Biz]	1年		1			2022年度休講
BIZ 162	International Lectures 2[Biz]	1年		1	◆「International Lectures 1[Biz]」を履修していること		2022年度休講
BIZ 163	International Lectures 3[Biz]	1年		1	◆「International Lectures 2[Biz]」を履修していること		2022年度休講
BIZ 164	International Lectures 4[Biz]	1年		1	◆「International Lectures 3[Biz]」を履修していること		2022年度休講
【応用科目群】							
BIZ 181	応用経営学 A	1年		2			
BIZ 382	応用経営学 B	3・4年		2			
BIZ 183	応用経営学 C	1年		2			
BIZ 384	応用経営学 D	3・4年		2			
【最先端研究】							
BIZ 491	ゼミナール 1	3年	2				
BIZ 492	ゼミナール 2	3年	2				
BIZ 498	経営研究	3年		2			
BIZ 493	ゼミナール 3	4年	2				
BIZ 494	ゼミナール 4	4年	2				
BIZ 499	卒業研究	4年		4			

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

経営学科 履修モデル 2022年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

マネジメント

大企業・中堅企業のマネジャーや経営者を目指す

経営戦略、マーケティング、経営組織といった基礎的な科目群を学ぶとともに、自分の目指す職種別に、財務会計（経理・財務職）、人材マネジメント・コンフリクトマネジメント・組織コミュニケーション（人事・総務職）等の科目を重点的に履修することが望ましい。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
			★ 英語基礎A 2			
		外国語	★ 英語基礎C 2			
			★ 日本語リテラシー 1			
		教養日本語	★ SDGs基礎 1			
		CHP	★ SDGs発展1 1			
★ SDGs発展2 1						
★ SDGs発展3 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (78)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待A 2			
	★ 経営学への招待B 2					
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門A 1			
			★ 経営研究入門B 1			
	最先端研究(8)			★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2	
				★ ゼミナール2 2	★ ゼミナール4 2	
選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略1 2	◆ 経営戦略分析 2	◆ アート&テクノロジーB 2		
		◆ マーケティング1 2	◆ 組織行動 2	◆ グループコミュニケーション2 B 2		
		◆ ワールドビジネス 2	◆ 経営組織 2	◆ 財務会計2 2		
		◆ 経営のための会計入門 2	◆ 中小企業マネジメント 2			
		◆ 質的研究調査 2	◆ 経営史 2			
		◆ 量的研究調査 2	◆ エリア産業 2			
		◆ アート&テクノロジーA 2				
		◆ グループコミュニケーション2 A 2				
		◆ 経営戦略2 2				
		◆ イノベーションマネジメント 2				
	◆ マーケティング2 2					
	◆ 流通経済 2					
	◆ セルフマネジメント 2					
	◆ 財務会計1 2					
	◆ ファイナシャル・プランニング論1 2					
	◆ 第二次産業論A 1					
	◆ 第三次産業論 1					
展開科目群(8)				◆ 現代ビジネス1 2	◆ 経営学と未来 2	
				◆ 現代ビジネス2 2		
選 択 (18)				◆ 発展・経営戦略1 2		
				◆ 発展・マーケティング1 2		
				◆ 人材マネジメント 2		
				◆ グローバルマネジメント 2		
				◆ 組織コミュニケーション 2		
		ICTと研究調査 2	会計学入門 2	経営研究 2	卒業研究 4	
		経済学入門 2	応用経営学A 2	応用経営学B 2		
自由選択科目(30)						
備考		卒業所要単位を満たすように上記の科目以外から4単位以上を履修すること				
		営業・企画を希望する場合には、各種産業論などの履修も推奨する。 人事・総務を希望する場合には、コーポレート・ガバナンス論1、2やCSR論などの履修も推奨する。				
履修モデル 計		36	38	36	10	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2022年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

企業

事業継承者、起業家として中小企業の経営者を目指す

経営者として、経営戦略、経営組織、財務会計等の知識を幅広く学ぶ。また、中小企業マネジメントや経営史、経営者と社会などの科目を履修し、経営者としてのあり方も探求する。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教(生き方を考える)基礎 2		★ 仏教(生き方を考える)発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
			★ 英語基礎A 2			
		外国語	★ 英語基礎C 2			
			★ 日本語リテラシー 1			
		C H P	★ S D G s 基礎 1			
			★ S D G s 発展1 1			
			★ S D G s 発展2 1			
			★ S D G s 発展3 1			
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科学目 (78)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待A 2			
	★ 経営学への招待B 2					
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門A 1			
			★ 経営研究入門B 1			
	最先端研究(8)			★ ゼミナール1 2	★ ゼミナール3 2	
	選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略1 2	◆ 経営戦略分析 2	◆ アート&テクノロジーB 2	★ ゼミナール4 2
◆ マーケティング1 2			◆ 組織行動 2	◆ グループコミュニケーション2B 2		
◆ ワールドビジネス 2			◆ 経営組織 2	◆ マーケティング2 2		
			◆ 経営のための会計入門 2	◆ 財務会計2 2		
			◆ 質的研究調査 2			
			◆ 量的研究調査 2			
			◆ アート&テクノロジーA 2			
			◆ グループコミュニケーション2A 2			
			経営戦略2 2			
			イノベーションマネジメント 2			
	流通経済 2					
	セルフマネジメント 2					
	中小企業マネジメント 2					
	財務会計1 2					
	フィナンシャル・プランニング論1 2					
	経営史 2					
選 択 (18)	展開科目群(8)			◆ 現代ビジネス1 2	◆ 経営学と未来 2	
				◆ 現代ビジネス2 2		◆ 経営フィールドワークB 2
				◆ 発展・中小企業マネジメント 2		◆ 経営者と社会 2
				◆ ビジネスデザイン 2		
				◆ 人材マネジメント 2		
				◆ エリアマネジメント 2		
				◆ エリア産業 2		
				◆ エリアガバナンス 2		
自由選択科目(30)		I C Tと研究調査 2	応用経営学A 2	経営研究 2	卒業研究 4	
		応用経営学C 2		応用経営学D 2		
		経済学入門 2				
備考		卒業所要単位を満たすように上記の科目以外から2単位以上を履修すること				
		必要に応じて、各種産業論の履修も推奨する。 事業の種類や地域に応じて、エリアマネジメント、エリアガバナンスなどの履修も推奨する。				
履修モデル 計		38	36	34	14	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2		合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2022年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

企画

製品・サービスやイベントの企画職を目指す

企画職に必要な不可欠な、経営戦略やマーケティング、イノベーションの知識を中心に学ぶ。また、産業論群の科目を幅広く学び、知見を広げておくことも重要である。

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
		外国語	★ 英語基礎A 2			
			★ 英語基礎C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
			★ S D G s 基礎 1			
		C H P	★ S D G s 発展1 1			
			★ S D G s 発展2 1			
			★ S D G s 発展3 1			
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科学目 (78)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待A 2			
	★ 経営学への招待B 2					
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門A 1			
			★ 経営研究入門B 1			
	最先端研究(8)			★ ゼミナル1 2	★ ゼミナル3 2	
	選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略1 2	◆ 経営戦略分析 2	◆ アート&テクノロジーB 2	
◆ マーケティング1 2			◆ 組織行動 2	◆ グループコミュニケーション2B 2		
◆ ワールドビジネス 2			◆ 経営組織 2	◆ 経営戦略2 2		
			◆ 経営のための会計入門 2			
			◆ 質的研究調査 2			
			◆ 量的研究調査 2			
			◆ アート&テクノロジーA 2			
			◆ グループコミュニケーション2A 2			
			◆ イノベーションマネジメント 2			
			マーケティング2 2			
	流通経済 2					
	セルフマネジメント 2					
	財務会計1 2					
	フィナンシャル・プランニング論1 2					
	経営史 2					
	観光産業論 1					
	コンテンツ産業論 1					
	第一次産業論 1					
	第二次産業論 1					
展開科目群(8)				◆ 現代ビジネス1 2	◆ 経営学と未来 2	
				◆ 現代ビジネス2 2	◆ 経営フィールドワークB 2	
				発展・イノベーションマネジメント 2		
				発展・マーケティング1 2		
				発展・マーケティング2 2		
				人材マネジメント 2		
				エリア産業 2		
				エリアガバナンス 2		
選 択 (18)		I C Tと研究調査 2	応用経営学C 2	経営研究 2	卒業研究 4	
		応用経営学A 2		応用経営学B 2		
		経済学入門 2				
自由選択科目(30)						
備考		卒業所要単位を満たすように上記の科目以外から4単位以上を履修すること				
		幅広い知識や教養を養うため、積極的に他学科学目を履修することを推奨する。				
履修モデル 計		38	38	32	12	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2				合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAIによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

経営学科 履修モデル 2022年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。
また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

エリアマネジメント 地域密着型の企業等で活躍することを目指す

中小企業マネジメントやエリアマネジメントといった科目で、地域に根付いた企業の取り巻く状況を理解するとともに、産業論群の科目を幅広く学び新たな事業機会発見のための基礎的な知見も得る。

★必修科目 ◆全員履修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学	★ 仏教(生き方を考える)基礎 2		★ 仏教(生き方を考える)発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1			
			★ 人工知能基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
		外国語	★ 英語基礎 A 2			
			★ 英語基礎 C 2			
		教養日本語	★ 日本語リテラシー 1			
		CHP	★ SDGs 基礎 1			
			★ SDGs 発展 1 1			
	★ SDGs 発展 2 1					
	★ SDGs 発展 3 1					
	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (78)	必修 (22)	基礎科目群(12)	★ 経営学入門 2			
			★ 経営学基礎 2			
			★ 経営学への招待 A 2			
	★ 経営学への招待 B 2					
	★ 経営フィールドワーク入門 2					
	★ グループコミュニケーション1 2					
	展開科目群(2)		★ 経営研究入門 A 1			
			★ 経営研究入門 B 1			
	最先端研究(8)			★ ゼミナール 1 2	★ ゼミナール 3 2	
				★ ゼミナール 2 2	★ ゼミナール 4 2	
選択必修 (38)	基幹科目群(30)	◆ 経営戦略 1 2	◆ 経営戦略分析 2	◆ アート&テクノロジー-B 2		
		◆ マーケティング 1 2	◆ 組織行動 2	◆ グループコミュニケーション 2 B 2		
◆ ワールドビジネス 2		◆ 経営組織 2	◆ イノベーションマネジメント 2			
		◆ 経営のための会計入門 2	◆ マーケティング 2 2			
		◆ 質的研究調査 2				
		◆ 量的研究調査 2				
		◆ アート&テクノロジー-A 2				
		◆ グループコミュニケーション 2 A 2				
		流通経済 2				
		セルフマネジメント 2				
	中小企業マネジメント 2					
	財務会計1 2					
	フィナンシャル・プランニング論1 2					
	経営史 2					
	観光産業論 1					
	コンテンツ産業論 1					
	第一次産業論 1					
	第二次産業論 A 1					
	展開科目群(8)		◆ 現代ビジネス1 2	◆ 経営学と未来 2		
			◆ 現代ビジネス2 2	◆ 経営フィールドワーク B 2		
			◆ 発展・中小企業マネジメント 2			
			◆ 観光交通 2			
			◆ エリアマネジメント 2			
			◆ エリア産業 2			
			◆ エリアガバナンス 2			
選択 (18)		I C Tと研究調査 2	会計学入門 2	経営研究 2	卒業研究 4	
		応用経営学 A 2	応用経営学 C 2	応用経営学 D 2		
		経済学入門 2				
自由選択科目(30)						
備考		卒業所要単位を満たすように上記の科目以外から4単位以上を履修すること				
		金融機関を特に志望する場合、ファイナンスや経済学の初歩的な科目の履修を推奨する。				
履修モデル 計		38	38	32	12	
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
卒業所要単位数 ※2				合計124単位以上		

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。 留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位表

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。